
第Ⅱ部

地球温暖化対策

エコ・アクション・ポイント



エコ・アクション・ポイントは、エコ・アクション（環境にやさしい商品の購入・サービスの利用など）に特化した全国共通のポイントプログラムです。

第Ⅱ部 地球温暖化対策

第1章 宇治市地球温暖化対策実行計画（第5期計画）

1 概要

近年、社会経済活動や生活様式の変化に伴い、大量生産・大量消費・大量廃棄が環境への負荷を増大させ、地域の環境だけでなく、地球温暖化やオゾン層の破壊など地球環境にまで影響を及ぼしています。中でも地球温暖化問題は、地球全体として人類の生存基盤に関わる最も重要な環境問題の一つとなっています。

国際社会や国が地球温暖化防止の様々な取組みを展開する中で、宇治市では、一事業者、一消費者としての立場から環境への負荷の低減に率先して取り組むとともに、宇治市が行う事務及び事業から排出する二酸化炭素などの温室効果ガスを抑制するため、平成13年2月に「宇治市地球温暖化対策実行計画（第1期計画）」平成30年3月には第5期計画を策定し、環境にやさしい市役所を目指しています。

2 主な内容

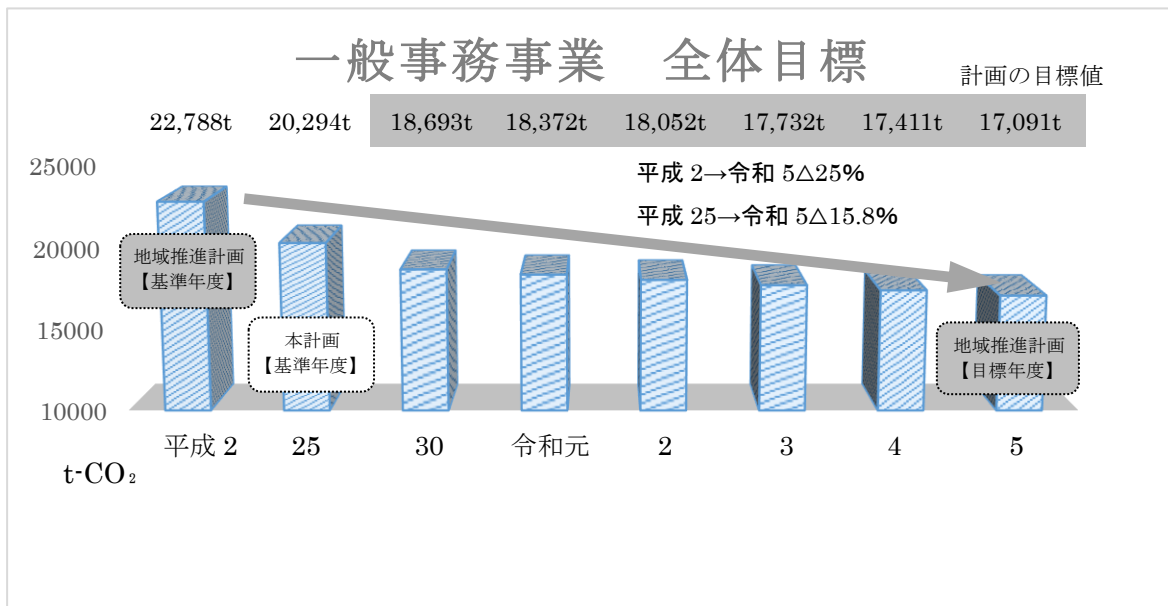
宇治市地球温暖化対策実行計画では、庁舎で職員が直接行う事務だけでなく、上・下水道事業や小・中学校の教育施設などで使用する電気などのエネルギー使用量を把握し、温室効果ガスの総排出量を算定しています。そして、算定した温室効果ガスの総排出量を削減するための取組みや、削減目標を設定し、その実施状況を公表することとしています。主な内容は次のとおりです。

概要

表 2-1-1

計画期間	平成30年度～令和5年度
対象範囲	宇治市と市公共施設における全ての事務・事業(指定管理施設含む)
対象温室効果ガス	二酸化炭素 (CO ₂)、メタン (CH ₄)、一酸化二窒素 (N ₂ O)
一般事務事業目標	平成25年度を基準年度とし、令和5年度までに約15.8%削減することを目標とし、計画期間(令和5年度まで)内に本市の事務・事業より排出される温室効果ガスの総排出量を107,351t-CO ₂ 以内に抑制(1年あたり約320t-CO ₂ を削減)することとします。
下水処理目標	下水処理施設より排出される活動量(下水処理量1m ³)当たりの温室効果ガス排出量を、平成25年度を基準として、令和5年度までに、約6%削減することを目標とします。 平成25年 基準値 0.36147 kg-CO ₂ /m ³ 令和5年 目標値 0.32691 kg-CO ₂ /m ³

図 2-1-1 年度ごとの温室効果ガス排出量(t-CO₂)の目標



3 実績

(1) 一般事務・事業

令和 4 年度 施設・事業別の温室効果ガス排出量 (t-CO₂ 換算)

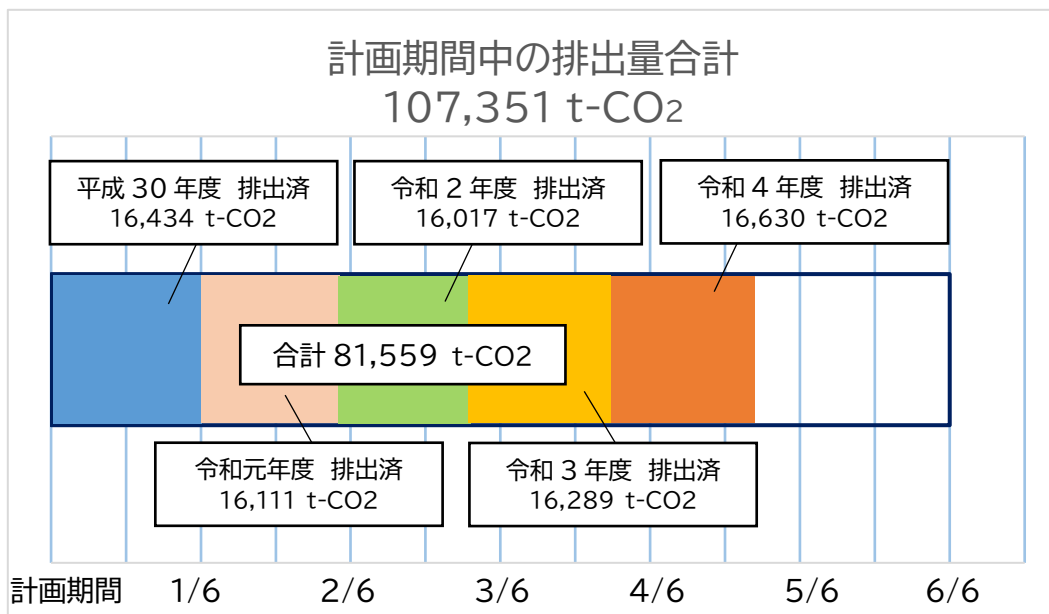
表 2-1-2

施設・事業名	施設・事業別排出量			活動別内訳		
	平成 25 基準年	令和 4 年	基準 年度比	電力 使用	燃料 使用	車両 使用
合計	20,294	16,630	-19.7%	12,404	3,690	542
市庁舎	1,387	1,331	-5.5%	1,046	285	0
市長部局公用車	403	331	-19.3%	0	0	331
小学校 (22 校)	3,310	3,307	-1.4%	1,899	1,408	0
中学校 (9 校)	1,080	1,287	16.3%	813	474	0
宇治浄水場	1,989	1,756	-7.5%	1,756	1	0
その他水道事業	2,860	2,658	-4.3%	2,608	31	19
街灯(保守作業含)	1,457	460	-68.0%	449	1	10
植物公園・黄檗公園・西宇治公園	1,360	1,009	-45.8%	899	107	3
斎場	464	588	17.1%	157	431	0
文化センター	498	422	-23.0%	268	154	1
源氏物語ミュージアム	322	194	-11.0%	194	0	0
消防	658	665	3.1%	414	135	116
その他	4,506	2,621	-45.4%	1,902	663	62

※市長部局公用車には塵芥車を含む。

※資料中の数値は、端数処理の関係で合計値等が整合しない場合があります。

図 2-1-2



(2) 下水処理

令和 4 年度 下水処理の温室効果ガス排出量

表 2-1-3

	排 出 量			
	二酸化炭素	メタン	一酸化二窒素	合計
	(kg-CO ₂)	(kg-CH ₄) (kg-CO ₂)	(kg-N ₂ O) (kg-CO ₂)	(kg-CO ₂)
電力	1,862,891			1,938,662
燃料	1,947	0.1 2.5		1,481
下水処理 (処理量 6,571,142 m ³)		5782.6 144,565	1051.4 313,317	457,882
排出量合計	1,864,838	5786.3 144,658	1454.4 433,411	2,442,907

下水処理量 1 m³当たりの温室効果ガス排出量 **0.37176 kg-CO₂/m³**

下水処理にかかる温室効果ガス排出量 2,442,907 kg-CO₂/下水処理量 6,571,142 m³

※ メタン (CH₄) 換算係数…25 一酸化二窒素 (N₂O) 換算係数…298

第2章 宇治市地球温暖化対策地域推進計画

1 概要

21世紀は環境の世紀といわれ、人間の諸活動による地球環境の悪化が人類の生活や生態系に重大な影響を及ぼしつつあり、特に地球温暖化の問題は、人類に課せられた共通にして最大の課題として、抜本的な対策が迫られています。

このため宇治市では、地球温暖化の原因である温室効果ガスの削減に向けて、平成20年3月に「宇治市地球温暖化対策地域推進計画」を、平成25年3月に「宇治市第2次地球温暖化対策地域推進計画」を策定し、市民・事業者・市の三者が協働しながら地球温暖化対策を推進しています。

2 主な内容

宇治市地球温暖化対策地域推進計画では、宇治市内のすべての市民・事業者から排出される温室効果ガスを、電力やガスのエネルギー使用量などから算定して総排出量を把握します。そして、算定した温室効果ガスの総排出量を削減するための取組みや、削減目標を設定し、その実施状況を公表することとしています。

「宇治市第2次地球温暖化対策地域推進計画」の主な内容は次のとおりです。

(1) 計画の期間

計画の期間は、2013（平成25）年度～2023（令和5）年度までの11年間とします。

(2) 目標年度と基準年度

目標年度は、本計画の最終年度である2023（令和5）年度とし、基準年度については「京都議定書」と同じ1990（平成2）年度とします。

(3) 計画の対象範囲

宇治市全域を対象とします。また、本計画は、あらゆる主体による取組みが必要となることから、すべての市民・事業者及び市を対象とします。

(4) 削減目標

2023（令和5）年度までに温室効果ガスを、1990（平成2）年度比で25%以上削減することを目指します。

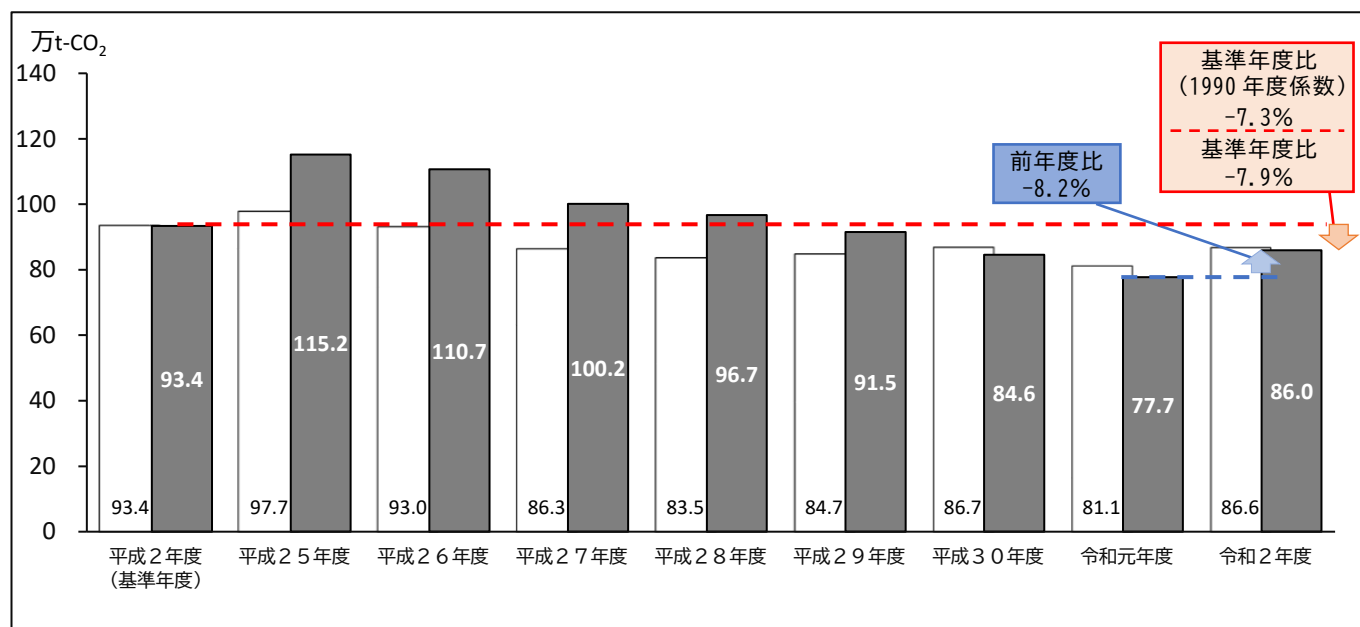
(5) 計画の進捗状況の調査結果

「宇治市第二次地球温暖化対策地域推進計画」の結果は次のとおりです。なお、平成28年度に資源エネルギー庁が公表する統計データに大幅な変更がありましたので、算定値の見直しを行っています。

表 2-2-1 温室効果ガス総排出量

	温室効果ガス排出量		基準年度比
	1990（平成2）年度 （基準年度）	2020（令和2）年度	
温室効果ガス総排出量	93.4 万 t-CO ₂	86.0 万 t-CO ₂	-7.9%
温室効果ガス総排出量 （1990年度排出係数で算出）		86.6 万 t-CO ₂	-7.3%

図 2-2-1 宇治市域の温室効果ガス排出状況



■ : 温室効果ガス排出量 □ : 1990年度の係数で算出した場合の温室効果ガス排出量

ア 温室効果ガス総排出量

1990（平成2）年度との比較では7.9%減少したものの、計画の目標値である25%削減を達成することはできませんでした。

目標が未達成となった要因は、市内製造業の生産量増加による産業部門の排出量増加や新型コロナウイルス感染症による在宅時間の増加等から電力使用量が増加したことによる民生家庭部門の排出量増加が影響している。なお、電力のCO₂排出係数を1990（平成2）年度の値に固定し算出した場合、温室効果ガス排出量は基準年度に比べ7.3%減少となっています。

イ 部門別目標の達成状況

部門別排出状況については、産業部門が基準年度比で 27.6%減となり、運輸部門は基準年度比で 12.6%減、民生業務部門は 25.5%増、民生家庭部門は 35.4%増、廃棄物部門で 6.9%減となりました。

表 2-2-2 2020（令和 2）年度の部門別排出状況

単位：（万 t-CO₂）

部 門		1990(平成 2) 年度 【基準年度】	2019 (令和元)年度		2020 (令和 2)年度		
		排出量	排出量	基準年度比	排出量	基準年度比	前年度比
二酸化 炭素	産業	47.1	28.0	-40.5%	34.1	-27.6%	+21.8%
	運輸	19.9	19.8	-0.6%	17.4	-12.6%	-12.1%
	民生業務	10.6	12.5	+17.3%	13.3	+25.5%	+6.4%
	民生家庭	14.7	16.4	+11.9%	19.9	+35.4%	+21.3%
	廃棄物	1.0	1.0	-6.9%	1.0	-%	+%
総排出量		93.4	77.7	-16.8%	86.0	-%	+10.7%

注 1) 第 2 次計画での温室効果ガス排出量の算定に用いる一部の統計数値には、公表に 3 年以上要するものがあるため、暫定値として前年度の数値で算出しているものがあります。

注 2) 資料中の数値は、端数処理の関係で合計値等が整合しない場合があります。

第3章 宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議

宇治市では、宇治市地球温暖化対策地域推進計画を市民、事業者、宇治市（行政）等の各主体の参加・協働により推進するため、平成21年3月8日に宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議（愛称：eco ット宇治）を設立しました。

同会議では6つのグループと実行委員会を設置し、宇治市地球温暖化対策地域推進計画の具体的な取組みについて協議し、その企画・実施を行っています。

○個人会員数 32名 ○団体会員数 21団体

○グループ一覧

- ・環境学習推進グループ ・エコライフ推進グループ ・みどりのまちづくり推進グループ
 - ・森林保全グループ ・再生可能エネルギー推進グループ ・広報グループ
- （令和4年4月1日現在）

表 2-3-1 令和4年度の主な活動内容

グループ	日	活動名	内容	一般参加者数
全体	6/2 ~6	環境展	地球温暖化の仕組みや省エネルギーなどに関する啓発・家庭の省エネ相談所、旬当てゲーム	77
	11/27	宇治環境フェスタ (各グループ)	「エコ・アクションでゼロカーボン」のテーマで開催	700
			【家庭の省エネ相談所】毎月開催の相談所の環境フェスタ版	30
			【クイズでエコ】教室形式でエコについてクイズ2回開催(温暖化・エネルギー・ごみ)	45
			【旬当てゲーム・かえっこパズル】手作りのクイズ箱で旬の啓発及びおもちゃの交換会	121
			【エコ川柳】エコ川柳の投稿促進	—
		【どんぐりプロジェクト】どんぐりの実を家庭で苗木に育て、山に植樹	80	
環境学習推進	7/22	夏休み★こどもわくわくフェア出展	かえっこパズル	110
	10/5 12/9	エコットクッキング	地球温暖化防止と防災、地産地消と食品ロス防止を学ぶ座学と、災害時に対応したエコな調理実習	20
	12/9	ともいきフェスティバル出展	かえっこパズル	100
エコライフ推進	4/15	家庭の省エネ相談所	来場者にエコライフ診断書をもとに省エネ・再エネのアドバイス	17
	5/16			13
	6/15			15
	7/14			16
	8/18			13
	9/15			17
	10/18			16
	11/15			11
	12/15			14
	1/16			9
	2/15			16
	3/15			14
みどりのまちづくり推進	4/23 5/7	みどりのカーテン講習会	①みどりのカーテンの作り方と省エネ効果 ②苗の植え付け実演と栽培のポイント	72
	5/14	みどりのカーテン育成パートナー	市役所のみどりのカーテン用ゴーヤ植付け作業	10
	7/23	夏休み★こどもわくわくフェア出展	ソーラーカーの組み立てとゴーヤ狩り	18
	9/10	みどりのカーテン育成パートナー	市役所のみどりのカーテン用ゴーヤ撤去作業	10
	2/18	宇治まなびんぐ出展	ソーラーカーを作って再生可能エネルギーの勉強をしよう	22
	3/29	講演	植物公園ボランティア交流会 eco ット宇治・緑のカーテン	21

グループ	日	活動名	内容	一般参加者数
森林保全	4/17	森林保全	フォレスターうじの総会・安全講習会	4
	4/29	緑のウォークラリーに出展	森林の役割の啓発、木工体験、丸太切り体験、緑の募金活動	25
	5/15	森林保全	野鳥観察小屋前の散策路階段の補修作業とトーテムポール材の背割り作業	4
	6/19	森林保全	トーテムポール制作、シンボル樹木の選定	4
	7/18 8/21	森林保全	トーテムポール制作	1
	9/18	森林保全と森林ボランティアの日	森林ボランティア一日体験と森の木工体験会	4
	10/22	森林保全	宇治橋通笑顔わんさかフェスタ 森の役割の啓発、木工体験、丸太切り体験	60
	12/7	森林保全	アクトパル宇治に防鹿柵ネットの設置	4
	12/18	森林保全	ミニ門松作り体験会、トーテムポール制作	4
	1/8	森林保全	令和5年今年1年間の安全祈願	—
	3/5	どんぐりプロジェクト	「太陽が丘・緑化のつどい」で、苗木植樹	20
	3/25	森林保全	アルプラマルシェスプリング、森の木工体験、丸太切り体験	58
再エネ推進	7/23	夏休み子ども★わくわくフェア出展	小学生向け工作教室	56
	9/10	講演会	再エネ講演会	30
	10/15	フィールドワーク	小水力発電設備の見学	15
広報	4/1	広報紙発行	『すすめ！eco ット宇治』第49号 1,000発行	—
	7/1	広報誌発行	『すすめ！eco ット宇治』第50号 1,000発行	—
	8/26	エコ企業訪問	城南衛星管理組合(エコポート長谷山) サントリー宇治川工場	—
	10/1	広報紙発行	『すすめ！eco ット宇治』第51号 1,000発行	—
	11/11	エコ企業訪問	宇治吉田運送の縁庵(ゆかりあん)	—
	1/1	広報紙発行	『すすめ！eco ット宇治』第52号 1,000発行	—
	2/17	ホームページ	ホームページ開設	—
	2/21	エコ企業訪問	宇治森林組合	—
	3/1	広報紙発行	広報紙特別号 1,000部発行	—
	5/25	第1回 eco ットカフェ	我が社の地球温暖化防止の取り組み 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン	23
	6/10	第2回 eco ットカフェ	エコ・アクション・ポイント事業の説明会	8
	10/27	第3回 eco ットカフェ	LED電球交換会	55
12/19	第4回 eco ットカフェ	椎茸植菌体験と森のちょっといい話	19	
子ども学習(実)	11/4	御蔵山小宇治学 社会人講師	宇治市立御蔵山小学校第4学年の宇治学で、 環境学習を実施	—
事務局	2/8	懇話会	人権環境部副部長とeco ット宇治3役の意見交換会	—

令和4年度 活動の様子



講演会



eco ットカフェ

第4章 緑のカーテン推進事業

1 概要

緑のカーテンは、ゴーヤ等のつる性植物をカーテン状に設置することにより、夏の強い日差しを遮る他、植物の葉から水蒸気が発生する際に周囲の熱が奪われることにより室温の上昇を抑え、冷房の電力使用を削減することができます。宇治市では、平成20年度より、地球温暖化対策及びヒートアイランド対策の観点から、自ら率先して緑のカーテンに取り組むとともに、市民及び事業者に対する普及啓発を行っています。

2 事業内容

市民の目に触れることの多い公共施設、商店街等における緑のカーテンの設置を支援し、普及啓発を行う他、市内の個人宅や事業所での取組みを推進するため、緑のカーテン講習会を開催しています。

(1) 令和4年度 取組み施設数

◇ 公共施設：小学校4校、中学校4校、幼稚園・保育所3園、その他公共施設7箇所

(2) 令和4年度 講習会

◇ 参加者数：72名（2回開催）

(3) 令和4年度 実施状況（抜粋）



西宇治公園



善法青少年センター



広野地域福祉センター

第5章 家庭用雨水タンク設置事業費補助事業

宇治市では、平成 27 年度より雨水利用を通じた環境意識及び防災意識の向上を図るため、家庭用雨水タンクを設置する方に対して設置費用の一部を補助する制度を創設しました。

表 2-5-1 令和 4 年度事業実績

補助対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に所有または占有する住宅の敷地内に雨水タンクを設置した方 ・市内に住所を有する方 ・市税の滞納がない方
補助要件	<ul style="list-style-type: none"> ・一般に市販されており、貯留容量が 80ℓ以上で密閉式のもの ・新たに購入し、設置したもの ・展示又は販売（住宅と一体的に販売する場合を含む）のように供するために設置したものではないこと
補助金の額	購入費用の 4 分の 3（千円未満切捨て） 上限 20 千円
補助件数	19 件
補助金額	322 千円

第6章 電気自動車充電インフラ事業

宇治市では、次世代自動車である EV・PHV・FCV の普及促進を図るため、短時間で充電が可能な急速充電器を市庁舎北側 2 層式駐車場へ設置し、利用者が安心して市内を走行できる環境を整備しました。

- 令和 4 年度の延べ利用台数 5,066 台、充電量 43,703 kWh
- 月平均利用台数 417 台（平均充電時間：24 分）
- 年間 CO₂ 削減量 55,199 t-CO₂

表 2-6-1 令和 4 年度利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
台数	303	351	356	413	404	398	429	410	471	534	459	478	5,006	417.2
時間(h)	121.39	140.21	139.75	167.92	159.65	158.80	172.45	166.29	197.56	226.12	195.13	197.20	2,042.47	170.21
充電量(kWh)	2,385.2	2,927.1	3,322.3	3,791.9	3,756.5	3,818.1	3,817.4	3,632.3	4,021.0	4,361.1	3,899.0	3,971.3	43,703.2	3,641.9




第7章 地球温暖化対策の啓発

1 宇治環境フェスタの開催

近年、地球温暖化等の環境問題についての関心は深まりつつありますが、実際の行動に結びつけることが難しいというのが現状です。

宇治市では、身近で楽しみながら実践できる環境に良い取組を、より効果的に普及・啓発していくことを目的に、平成20年度から宇治環境フェスタを開催しています。

表 2-7-1 令和4年度の開催内容

テーマ	「エコ・アクションでゼロカーボン」		
開催日	令和4年11月26日		
会場	宇治市生涯学習センター		
協力	宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議（愛称：eco ット宇治）他		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆エコ・アクション・ポイントコーナー ◆おおきにトビケラさん展示 ◆がちかんゲーム体験会 ◆家庭の省エネ相談所 ◆クイズでエコ ◆再生可能エネルギー模型展示 ◆旬当てゲーム ◆どんぐりプロジェクト ◆プロジェクションマッピング水族館 ほか 		
			
	おおきにトビケラさん	どんぐりプロジェクト	家庭の省エネ相談所

2 環境展

環境問題は、ごみや公害といった身近なものから、地球温暖化などの地球規模のものまで、私たちの生活を脅かす問題となっています。広く市民が環境の保全についての関心と理解を深める機会となるよう、6月の環境月間に、地球温暖化の仕組みや省エネルギーなどに関する啓発パネルや、家庭の省エネ相談、旬当てゲームなどを実施しました。

第8章 家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助事業

宇治市では、平成28年度より、住宅におけるエネルギー自立化を促進し、地球温暖化防止を図ることを目的として、本市の区域内に住宅用太陽光発電及び蓄電設備を同時に設置する者に対し、設置費用の一部を補助する制度を実施しています。

表 2-8-1 令和4年度事業実績

補助対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に自らが所有し、かつ、居住する戸建専用住宅（主に居住を目的とした独立した住宅（併設された店舗等の床面積が、総床面積の2分の1未満のものを含む。）に、対象設備を同時に設置した個人又は市内に対象設備を設置した戸建専用住宅を、自ら居住する目的で取得した個人 ・過去に同補助事業を受けた者でないこと ・市税の滞納がないこと ・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員でないこと
補助対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・対象設備を、同一年度内に同一の住居に新たに設置（新築時に併設する場合を含む。）する場合 ・対象設備付住居を新たに購入する場合 ・対象設備のうちいずれか一方がすでに設置された住居を購入する際、同一年度内に他方を新たに設置する場合
補助金の額	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅用の太陽光発電設備について、太陽電池モジュールの公称最大出力値に1kW当たり10千円を乗じて得た額（40千円を超えるときは40千円） ・住宅用の蓄電設備について、蓄電容量に1kWh当たり20千円を乗じて得た額（120千円を超えるときは120千円） ・いずれも、設置費用の1/2が上限
補助件数	32件
補助金額	4,939千円

第9章 宇治市ゼロ・エネルギー・ハウス普及促進事業費補助金事業

令和4年度より、宇治市域における民生家庭部門からの温室効果ガスの排出削減を推進し、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の普及を促進することを目的とし、ZEHを導入した住宅を新築・購入、または既存住宅を改修する者に対し、費用の一部を補助する制度を実施しています。

表 2-9-1 令和4年度事業実績

補助対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に自らが所有し、かつ居住するため、前条に規定する補助対象住宅を導入する者であること ・市税を滞納していないこと ・申請を行う年度の4月1日から翌年2月末日までの期間に国ZEH補助金の交付確定を受けた者であること。なお、複数年度事業における交付確定は、後年度分とする ・宇治市暴力団排除条例（平成25年宇治市条例第43号）第2条第4号に規定する暴力団員等でないこと ・過去に本事業による補助を受けていないこと
補助対象住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・国ZEH補助金を受けることによって、平成27年12月に国（経済産業省）が策定したZEHロードマップにおける「ZEHの定義」を満たすことが証明できること ・申請しようとする者が所有し、かつ居住する住宅であること。
補助金の額	1件あたり 300千円
補助件数	1件
補助金額	300千円

第 10 章 宇治市環境管理制度認証登録支援事業費補助金事業

令和 4 年度より、宇治市域における事業活動による環境への負荷を低減し、地球温暖化の防止を図るため、K E S ・ 環境マネジメントシステム ・ スタンドアードを導入し、その認証等を受けた事業者に対し、費用の一部を補助する制度を実施しています。

表 2-10-1 令和 4 年度事業実績

補助対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本市の区域内において事業所又は事務所を有する事業者（個人事業主含む）であること（国、地方公共団体、独立行政法人等の公的法人が出資している法人を除く） ・ 審査登録機関による K E S の認証を令和 4 年 4 月 1 日以降に取得した事業者 ・ 市税を滞納していないこと ・ 宇治市暴力団排除条例に規定する暴力団員等でないこと ・ 過去に本補助金の交付を受けていない事業者
補助対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ・ K E S 新規登録に際してのコンサルタント料 ・ K E S 登録に際しての新規審査・登録料
補助金の額	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補助対象経費の 2 分の 1 以内の額で 50,600 円を上限とする額 ・ K E S 新規登録に際してのコンサルタント料 <ul style="list-style-type: none"> … 補助対象経費の 2 分の 1 上限 19,800 円 ・ K E S 登録に際しての新規審査・登録料 <ul style="list-style-type: none"> … 補助対象経費の 2 分の 1 上限 30,800 円
補助件数	1 件
補助金額	51 千円

第 11 章 エコ・アクション推進事業

宇治市では、令和 4 年度よりエコ・アクション（環境にやさしい商品の購入、サービスの利用など）に特化した全国共通のポイントプログラムであるエコ・アクション・ポイントによる市民・事業者の環境に対する意識改革、行動変容の促進でより一層の温室効果ガス排出削減につなげることを目的として市民に向けたエコ・アクションメニューの設定及びポイントの付与を実施しています。

付与ポイント総数 …718,322Pt

市内登録者数 …1,275 人（令和 5 年 3 月末時点）

表 2-11-1 令和 4 年度ポイント付与実績

エコ・アクションメニュー (ポイント付与項目)	ポイント数/1 回 Pt	ポイント総数 Pt
エコ・アクション・ポイントアプリへの登録	100	81,500
啓発イベントへの参加	50	16,800
緑化活動への取組み	20/50	2,520
家庭の省エネ相談所での相談	50	4,150
省エネ製品の購入	1,000	13,000
省エネ製品の購入(ポイントアップキャンペーン)	10,000	530,000
家庭用 LED 製品の購入	100	7,900
宅配 BOX の購入	300	300
公共施設での拠点回収	5	34,020
市の広報誌閲覧	1~3	1,812
市民からのエコ・アクション提案	10	1,170
市民からのエコ・アクション提案(佳作)	300	5,400
市民からのエコ・アクション提案(入賞)	500	8,000
市民からのエコ・アクション提案(採用)	3,000	6,000
地産地消の推進	50	3,350
エコ日記の募集	100	2,400
		718,322